

2019年10月2日

岐阜大学医学部附属病院歯科口腔外科の外来診療あるいは入院診療を受けた患者さんへ

「 ARID1A (AT-rich interacting domain 1A) とその関連分子がもたらす口腔癌進行メカニズムの解明 」への協力のお願い

歯科口腔外科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2004年4月～2019年3月に当科において、口腔癌の手術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～ 2024年 3月31日

研究目的・方法：

クロマチン再構成因子複合体機能不全が、乳がんや胃がんなど様々な悪性腫瘍の発生や浸潤に関わることが近年明らかにされています。ARID1A はクロマチン再構成因子複合体の主要な因子で、本研究により、ARID1A およびその関連分子の変異や欠如がもたらす口腔癌進行メカニズムを分子病理学的視点からアプローチし解明することを目的としています。

研究に用いる試料・情報の種類：

口腔癌と診断を受けた患者さんの年齢、性別、発生部位、喫煙歴、飲酒歴、治療方法、浸潤形態、リンパ節転移の有無、TNM分類、stage分類、組織型、治療開始日からの全生存期間、治療開始日からの無病生存期間、化学放射線治療の治療効果判定などの診療情報。診断時の生検された検体または手術で切除された検体の余剰組織。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出てください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 歯科口腔外科

電話番号 058-230-6355

氏名：波多野 貴一

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 口腔病態学分野

氏名：柴田 敏之